

# さんしんレポート2018

掲載している諸計数は単位未満を切り捨て表示しているため、増減額、合計額が一致しない場合があります。なお、内容や諸計数について会計監査人監査は受けておりません。

当金庫の平成30年度第3四半期(平成30年10-12月期)の経営情報についてお知らせします。

## 1. 預金積金・貸出金の状況

(単位:億円)

	平成29年12月末	平成30年12月末	増減
預金積金残高	8,594	8,810	216
貸出金残高	4,482	4,492	10
有価証券残高	3,852	3,960	108

預金積金は、前年同月比216億円の増加となりました。貸出金は、住宅ローンを中心とした個人向け貸出金や事業性評価による事業性の貸出金が増加し、前年同月比10億円の増加となりました。

## 2. 損益の状況

(単位:百万円)

	平成29年4月~12月	平成30年4月~12月	増減
資金運用収益	8,566	8,450	△ 116
うち貸出金利息	5,278	5,151	△ 127
うち有価証券利息配当金	3,025	3,046	21
資金調達費用	429	363	△ 66
うち預金利息	427	362	△ 65
役務取引等収益	961	981	20
役務取引等費用	726	754	28

利回りの低下により貸出金利息が減少し、資金運用収益が116百万円減少しました。

## 3. 不良債権の状況(金融再生法に基づく開示債権)

(単位:百万円、%)

	平成30年3月末	平成30年12月末	増減
金融再生法上の不良債権	25,323	24,325	△ 997
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,130	3,380	249
危険債権	20,997	20,079	△ 917
要管理債権	1,195	864	△ 330
正常債権	429,882	429,130	△ 752
合計	455,205	453,455	△ 1,750
不良債権比率	5.56	5.36	△ 0.19

平成30年12月末の金融再生法上の不良債権は、前期比997百万円減少し、24,325百万円となりました。不良債権比率は5.36%となりました。

#### 4. 有価証券の時価情報

(単位:百万円)

		平成30年3月末	平成30年12月末			増減
		評価差額	取得原価	時価	評価差額	評価差額
有価証券	債券	9,403	363,211	371,172	7,960	△ 1,442
	株式	1,936	3,669	4,865	1,196	△ 739
	その他	△ 194	29,154	29,021	△ 132	61
合計		11,144	396,034	405,058	9,024	△ 2,120

平成30年12月末の有価証券の評価差額は、高金利の債券の満期償還や株式市場の下落等により、前期末比2,120百万円減少し、9,024百万円となりました。

#### 5. その他のトピックス (10月～12月)

○静岡DCキャンペーン向け

「JR東日本グループ商談会」の開催

○静岡県東部4信金ビジネスマッチング  
商談会の開催

○「ふゆとく2018～箱根八里日本遺産認定記念～」  
定期預金キャンペーン

○「さんしんチャレンジクラブ」会員総会の開催



お問い合わせ先

三島信用金庫 経営企画部

TEL 055-973-5721

(土日祝日及び12月31日～1月3日を除く午前9時～午後5時)